

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	文化国際課長 坂本 偉健	電話番号	0852-22-6006
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	国際ネットワークの形成		
目的	(1) 対象	海外県人会、遣島使	
	(2) 意図	島根県の情報発信を行い、島根県との関係を密接にする	
事業概要	島根県出身の海外日系人が居住国の経済、文化及び社会の発展に寄与できるように、「海外県人会」に対して支援を行うとともに、県民と海外県人会員との連携及び協力を推進し、また、県内に滞在していた外国人とのネットワーク形成を促進し、世界に島根県を発信すべくネットワークを広げる		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	目標値		8.0	8.0	8.0	8.0	人
	式・定義	取組目標値						
	式・定義	各年度中に新たに任命する遣島使数	実績値	12.0				
			達成率	-	-	-	-	-
2	指標名	目標値						
	式・定義	取組目標値						
	式・定義		実績値					
			達成率	-	-	-	-	-

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	36	8,045
うち一般財源 (千円)	36	8,045

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

JETプログラムの参加者や県費研修員制度などで、島根県の行政機関等に一定期間勤務した国際交流員等に帰国後も継続して島根県の情報提供を行うことで、島根を国内外でPRしてもらうことを期待して任命している。プログラム参加者の交代等により年々増えていくもので、情報発信の幅が広がっている。
海外県人会については、島根県出身者等の親睦組織であり、継続して島根に関する情報提供を行うことで、故郷に関心を寄せてもらうとともに、島根の良さを周囲にPRしてもらうことを期待する。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

毎年遣島使の数は増加しており、年に1回の継続意思の確認でも希望しない人は少数であり、確実に海外のネットワークは広がっている。近年では、他県からの依頼で島根県事業に関わった外国人を遣島使に任命するなど、新たなネットワークも形成されている。
県人会についても、特にブラジルにおける活動は活発であり、県からも情報誌等を送り情報提供してネットワークを維持している。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
海外県人会は、加入者数の減少及び高齢化がすすんでおり、ネットワークの維持が難しくなってきた。また、帰国後に遣島使を辞める者も少なからいるため、ネットワークが弱くなる要因もある。
- ②困っている状況が発生している「原因」
帰国した後に、元国際交流員等と島根県との接点が少なくなるため、繋がりが希薄になってきている。また、海外県人会は加入者数の減少、加入者の高齢化により、組織を維持することも難しくなっている。
- ③原因を解消するための「課題」
海外県人会の活動が高齢化等により難しくなっているなか、それに代わる新たなネットワークの構築として、遣島使を新規に任命していく必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

海外での県内企業の事業展開や販路拡大、伝統芸能の紹介などを行う場合にあっては、現地でのサポートの有無が重要であり、そのためにも多彩多様な経歴を持つ遣島使との関係維持や県人会活動の支援は重要と思われるため、引き続きネットワークの維持・拡大に努める。遣島使についても、他部局に関わりのある外国人についても、積極的に任命し、多分野のネットワークを構築していく。

9. 追加評価(任意記載)

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。